



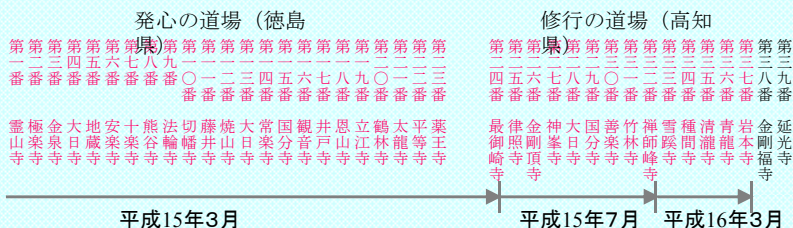
やわらぎ会通信 Vol.35

桜の花が散れば、青葉。初夏の香りがしてきます。山々も萌黄色からだんだんと緑の色が濃くなってきます。心地よい風も吹いてきます。その風に乗って泳ぐのが鯉のぼりの鯉たち。そろそろ、鯉のぼりを見かけるようになりました。男の子の健やかな成長を祝う端午の節句。お供えのお菓子も場所によって色々あるようです。皆さんの所は何を食べますか？広島はちまきでしょうか？



第四回 お遍路一人^{あるき}歩記

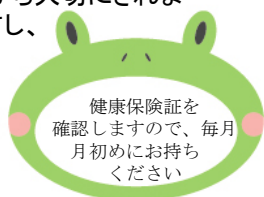
発心



結願

最初に歩いたのが、去年の3月の10日間、次が7月の5日間、その次が今年の3月の5日間です。今までに、徳島県と高知県はほぼ回った事になります。だいたい1日に25kmから35kmを歩きます。朝7時頃から夕方5時頃まで、お寺のお参りの時間を除いて、ほぼ1日中歩きます。その道は、国道沿いの平坦な道から、遍路道と言われる昔の生活道であった、山の中を行く、けもの道のような道もあります。遍路道保存協会が毎年草を刈って整備していますので、道案内も確実で、安心して歩く事が出来ます。私はこの遍路道が好きで、山道を歩いてお寺にたどり着いた時の気持ちはとてもすがすがしい物があります。

すげ笠をかぶり、お袈裟を首からかけ、白衣を着て、手には金剛杖を持ち、白装束で四国を歩けば、お遍路さんの一員として、みなさんから大切にされます。これをお接待と言いますが、時にはお金を頂いたりしますし、拝まれたりもします。同行二人と言って、金剛杖を持って歩くという事は弘法大師空海と共に歩く事になりますので、信仰心のあるお人はお遍路の姿にお大師さんを見ているのでしょうか。



健康保険証を確認しますので、毎月月初めにお持ちください



4月になり、桜が咲く時期がきました。4月になっても2・3日は寒くて桜が咲くのが遅いのかなあと感じていたら、春らしく暖かい日が続き桜の花もいっせいに咲き始めました。わたしは通勤の途中に黄金山が見えるので、今年も、キレイな桜を見ることができました。

ローカルな話題ですが、この春はダイヤモンドシティ・ソレイユや宇品のジャスコなど、大きなショッピングセンターが相次いでオープンしました。わたしはダイヤモンドシティ・ソレイユに行きました。日曜日に行くと驚くほど多くの人がいって、びっくりしました。木曜日の休みの日にいくと人が少ないので、休日と平日の人の差が激しいなあと思いました。わたしは木曜日がお休みなので、人の少ない日にショッピングができて、ラッキーです。



ある山の中の旅館での事です。そこでは宿帳のかわりが、お遍路がお寺に納める納め札でした。朝食の時に、テーブルに食事とともにお接待の100円硬貨が置いてありました。朝食をとりながら、その旅館の85才の女主人からお話を伺ったところ、その人の娘婿さんが、すい臓の病気を長く患っているの、修行しているお遍路さんの納め札を祭って拝んでいるそうでした。出発する時に、私達の姿が見えなくなるまで、その85才の女主人は手をあわせて見送ってくれました。その時に感じたのですが、人の生命や健康は、家族や身内の人にとって、手をあわせて拝んで祈るほどに大切なものなのだとことを。

こんな風に歩いてお遍路すると、日常では出会えない経験をすることができます。私はこれからも引き続き四国を歩きに行きたいと思っています。そして、それが心と体の修行になれば良いと思っています。

※同封していますレセプト（保険診療報酬の明細）のコピーは平成16年3月にお受けになられたものです。自由診療のみの方には同封されていません。また患者様からのご意見・ご投稿を受け付けています。手紙・はがき・メールでどうぞ。メールアドレス yawaragi@fujita.gr.jp

平成16年 4月20日号
編集発行人 藤田 和也
編集者 山下 剛史